

協議第8号 新幹線市街地線の路線変更方針について

1. 通勤時間帯における新幹線市街地線の延伸について（前回協議会資料再掲）

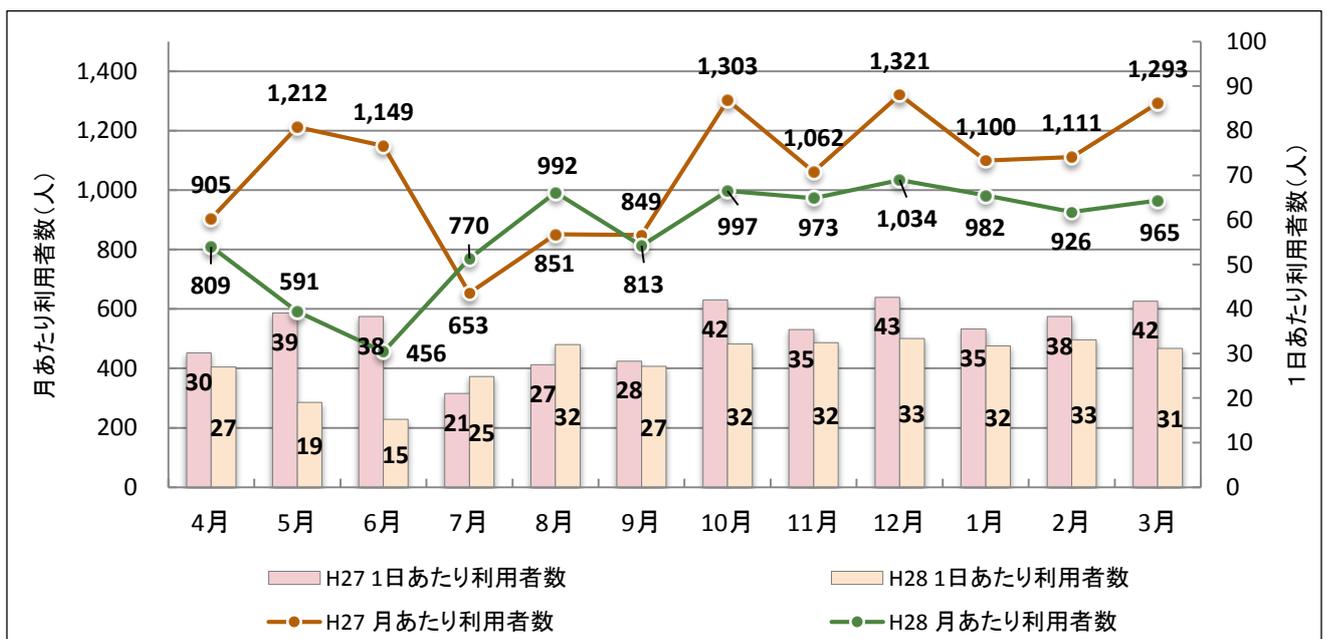
（1）新幹線市街地線の現状

- ・新幹線市街地線は、北陸新幹線開業に合わせ、黒部宇奈月温泉駅と市街地、あいの風とやま鉄道黒部駅を結ぶ路線として運行を開始した。
- ・1日あたり平均利用者数は、運行開始当初1日あたり70人を目標として設定していたが、他市町から黒部宇奈月温泉駅へのアクセス交通が整備されたことなど複合的な要因から、平成28年度の利用者数は、1日当たり28人と低調である。
- ・昨年度、利用状況改善を目的に300円区間を200円にする運賃制度の社会実験を実施したが、直接的な利用改善には至らなかった。また、バスの乗り方に対する不安解消とバス利用の良さを体験してもらうきっかけづくりとして、無料で利用できる「おためし乗車券」を平成29年3月31日の期間限定まで実施した。

（2）新幹線市街地線延伸の趣旨

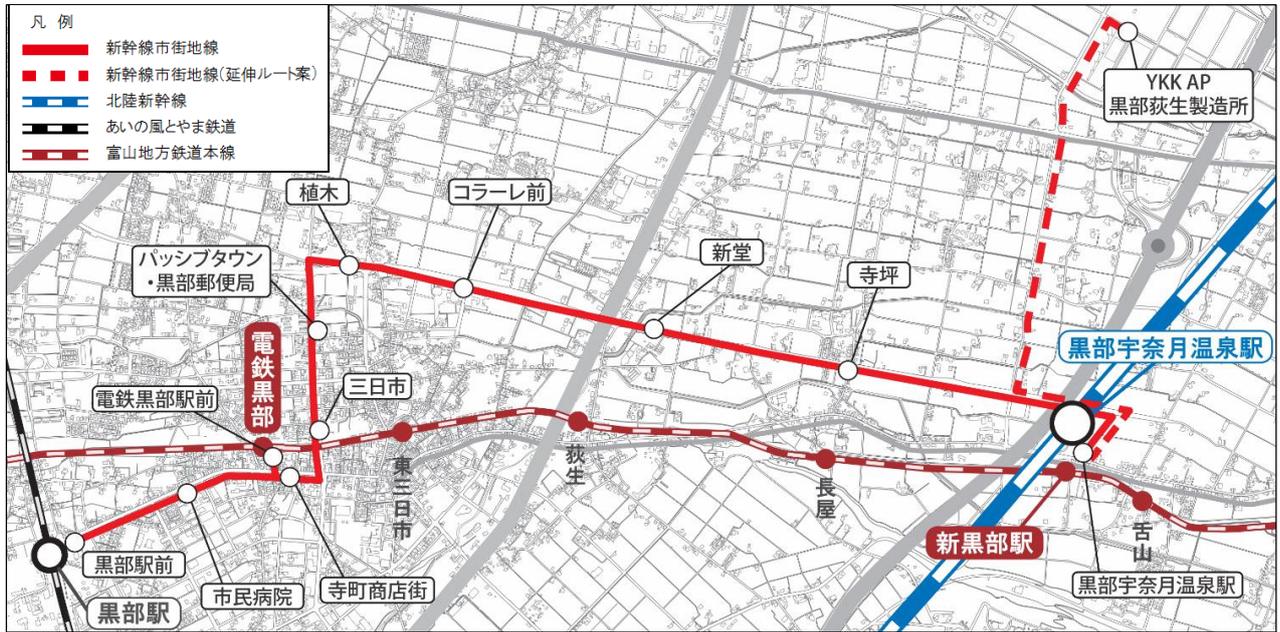
- ・利用者数が低調な新幹線市街地線の維持及び活性化に向けて、以下の観点からYKK株式会社と連携した見直しに取り組む。

- ①今後も利用促進を図りながら、路線の維持に向け、新たな需要を掘り起こす必要がある。
- ②YKK AP黒部荻生製造所には、昨年R&Dセンターが開設され、新幹線市街地線沿線上のK-TOWN、YKK黒部寮、パッシブタウンなどからの通勤需要が見込める。（昨年実施した移動履歴調査からもYKK AP黒部荻生製造所への移動が確認された）
- ③社員の通勤に関する課題を抱えているYKK株式会社では、社員の通勤スタイルの転換を図るため、産官学協働による南北循環線運行社会実験に取り組んでおり、新幹線市街地線の維持、活性化に向けた社員の通勤利用が期待できる。



2. 7 月 1 日以降の運行ルート、運行ダイヤ

- ・朝、夕時間帯の各 1 便で、YKK AP 黒部荻生製造所まで延伸して運行中。
- ・7 月 1 日変更により、3 便の黒部駅出発時刻を早め、荻生製造所への通勤利便性を向上。



	1 便	3 便	変更前	5 便	...	19 便	21 便	23 便
黒部駅前	6:20	7:20	7:29	8:25		15:57	16:50	18:58
市民病院	6:22	7:22	7:31	8:27		15:59	16:52	19:00
電鉄黒部駅前	6:26	7:26	7:35	8:31		16:03	16:56	19:04
寺町商店街	6:27	7:27	7:36	8:32		16:04	16:57	19:05
三日市	6:28	7:28	7:37	8:33		16:05	16:58	19:06
パッシブタウン・黒部郵便局	6:30	7:30	7:39	8:35		16:07	17:00	19:08
植木	6:32	7:32	7:41	8:37		16:09	17:02	19:10
コラーレ前	6:33	7:33	7:42	8:38		16:10	17:03	19:11
新堂	6:34	7:34	7:43	8:39		16:11	17:04	19:12
寺坪	6:35	7:35	7:44	8:40		16:12	17:05	19:13
黒部宇奈月温泉駅	6:40	7:40	7:49	8:45		16:17	17:10	19:18
YKK AP 黒部荻生製造所	—	7:48	7:57	—		—	—	—
金沢発 東京行 黒部宇奈月温泉駅発	6:50	7:59		9:00		16:46	17:26	19:38
乗継時間	0:10	0:19		0:15		0:29	0:16	0:20
東京発 金沢行 黒部宇奈月温泉駅着		8:58		10:25		17:47	19:02	
乗継時間		0:07		0:07		0:10	0:17	
YKK AP 黒部荻生製造所	—	—	—	—		—	17:49	—
黒部宇奈月温泉駅	6:57	8:05	7:50	9:05		16:18	17:57	19:19
寺坪	6:59	8:07	7:53	9:07		16:20	17:59	19:21
新堂	7:00	8:08	7:55	9:08		16:21	18:00	19:22
コラーレ前	7:01	8:09	7:57	9:09		16:22	18:01	19:23
植木	7:02	8:10	7:58	9:10		16:23	18:02	19:24
パッシブタウン・黒部郵便局	7:04	8:12	8:00	9:12		16:25	18:04	19:26
三日市	7:06	8:14	8:01	9:14		16:27	18:06	19:28
寺町商店街	7:07	8:15	8:02	9:15		16:28	18:07	19:29
電鉄黒部駅前	7:10	8:18	8:04	9:18		16:31	18:10	19:32
市民病院	7:13	8:21	8:06	9:21		16:34	18:13	19:35
黒部駅前	7:17	8:25	8:10	9:25		16:38	18:17	19:39
	2 便	4 便		6 便	...	20 便	22 便	24 便

※赤字部が平成 29 年 7 月 1 日改正箇所 ※青字部が平成 29 年 6 月 1 日改正箇所

3. 将来構想と運行ルート案

- ・通勤利用事業者との調整を図りつつ、通勤・退勤時間に合わせた一部の便についてルート変更とダイヤ変更を行う予定。

	2017年7月1日改定	目指す方向性
市街地線の変更(予定)概要	・新幹線市街地線3便のダイヤ前倒し	・新幹線市街地線3便4便及び、退勤時に利用する22便の、運行順路の変更 (黒部宇奈月温泉駅経由→荻生製造所を 荻生製造所経由→黒部宇奈月温泉駅とする) ※延伸ではなく、ルート変更により着順を変更する ・22便のダイヤ変更
通勤利用事業者側の対応(予定含む)	接続する構内シャトル便の1便廃止 新幹線市街地線のバックアップ便としての通勤バスは継続運行から廃止の方向性 バス通勤適用者のシフト本格化 ＜バス通勤に不便な方はマイカー乗入制限を徹底する運用開始＞	・全面的な公共交通利用
変更後に想定されるメリット	出発地に市街地線が先着する事で、公共交通の利用選択が期待される黒部宇奈月温泉駅経由であり、乗車時間は通勤バスよりも長い。	最短ルートでの通勤手段になる。
1日あたり乗車人数	市街地線:11.6名 事業者が独自運行する通勤バス:20~40名	＜想定＞ 市街地線:40~50名 事業者が独自運行する通勤バス:廃止
運行ダイヤ、運行ルート変更の方向性	左ページに掲載	通常の運行ルートは変更せず、出勤、退勤時の対応便のみ、運行ルートを変更する。(下図参照) 特に退勤時の対応便については、利用実績及び将来想定に基づき対応する便数を検討する。 便によっては、ルート変更により黒部宇奈月温泉駅での新幹線接続が困難になることが想定されるため、接続利用者の状況を踏まえて検討する。

【参考】YKKAP 荻生製造所乗降数

		利用者数	1日平均 (土日祝除く)
6/1~6/30	3便降車	30人	3.5人
	22便乗車	46人	
7/1~7/31	3便降車	134人	11.6人
	22便乗車	97人	

